第69回 The 69th JAMT CONGRESS 2020
日本医学検査学会

PowerPoint 音声録音方法

◆ご使用PCがMacの場合の対応方法◆

≪はじめに≫

・ご使用のパソコンなどの端末に、
　入力マイクが内蔵（または外部接続）されていることをご確認ください。
・PowerPointのバージョンをご確認ください。
・ご発表時間内におさまるように録音してください。
・収録後は、必ず保存してください。

≪目次≫

■事前に音声マイクの使用環境に関して確認する方法①②･･･P2～P5
■「PowerPoint for Mac」の録音方法･･･ P6～P7
■「PowerPointデータに動画を挿入・自動再生にする方法･･･P8
■「PowerPointのバージョン」を確認する方法･･･P9

≪その他　関連注意事項≫

・発表データの登録できる容量は最大800MBまでとなります。
・レーザーポインターや蛍光ペンなどのオプション機能は使用できません。
・画面切り替えアニメーション、ページ内アニメーション、発表者ツール・ノートは使用できません。
・音声マイク機能の無いPCの場合は、外部マイクを取り付けていただくか、
　不可能な場合は発表スライド上に文字情報を表示する形での登録をお願いします。
・保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション（*.pptx）」にしてください。

・データ作成終了後は、必ず始めから再生して口演音声や動画等の動作状況をご確認ください。

事前音声マイク確認事項①

PPTを開く前にマイクレベルが上がっているかを確認

1、アップルアイコンをクリック

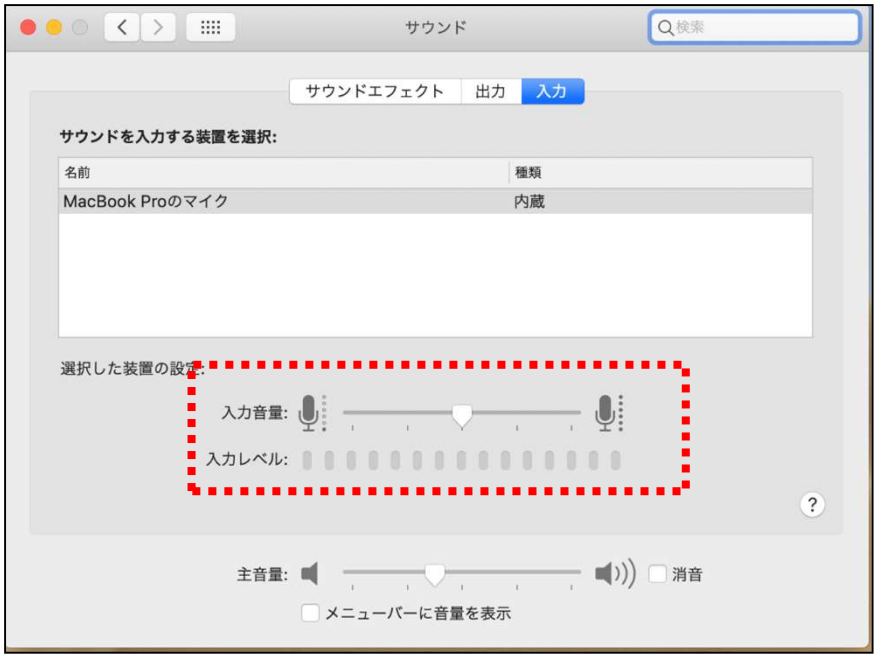
2、システム環境設定をクリック

事前音声マイク確認事項①

PPTを開く前にマイクレベルが上がっているかを確認

3、サウンドのアイコンをクリック

4、マイクの音量レベルを規定値以上にあげる



事前音声マイク確認事項②

PPTを開く前にマイクへのアクセスを
PowerPointに許可する設定済みかを確認

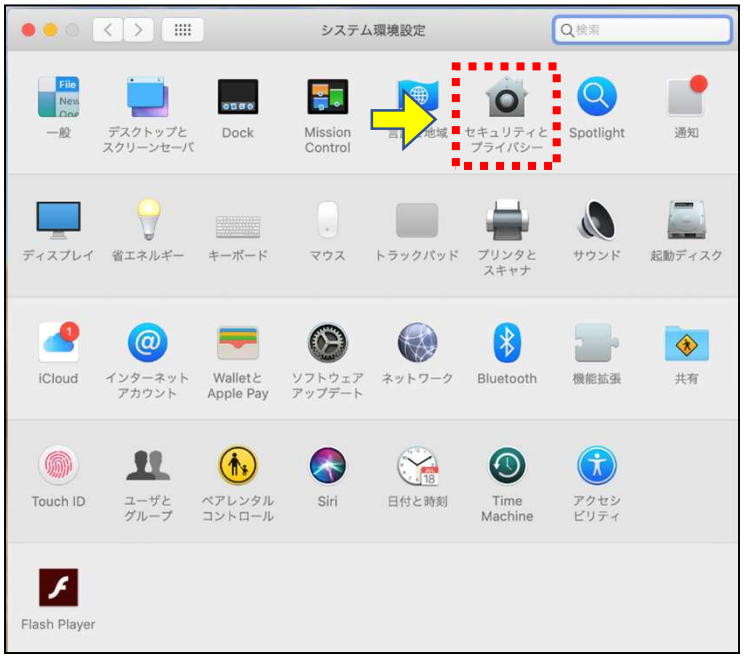
1、アップルアイコンをクリック

2、システム環境設定をクリック

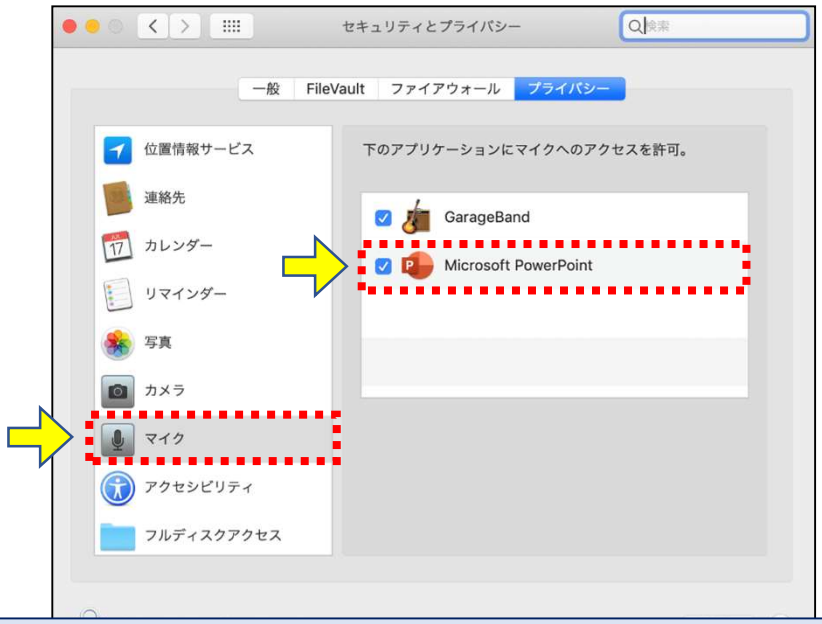
事前音声マイク確認事項②

**PPTを開く前にマイクへのアクセスを
PowerPointに許可する設定済みかを確認**

3、セキュリティー＆プライバシーのアイコンをクリック



4、マイクをクリックし、パワーポイントに
チェックが入っているか確認、されていない場合は変更して☑をしてください。



チェックが入っていない場合、スライドショーの記録を開始する際、
マイクのアクセスを許可するかどうか尋ねるアラートが表示される。

PowerPoint for Macの場合

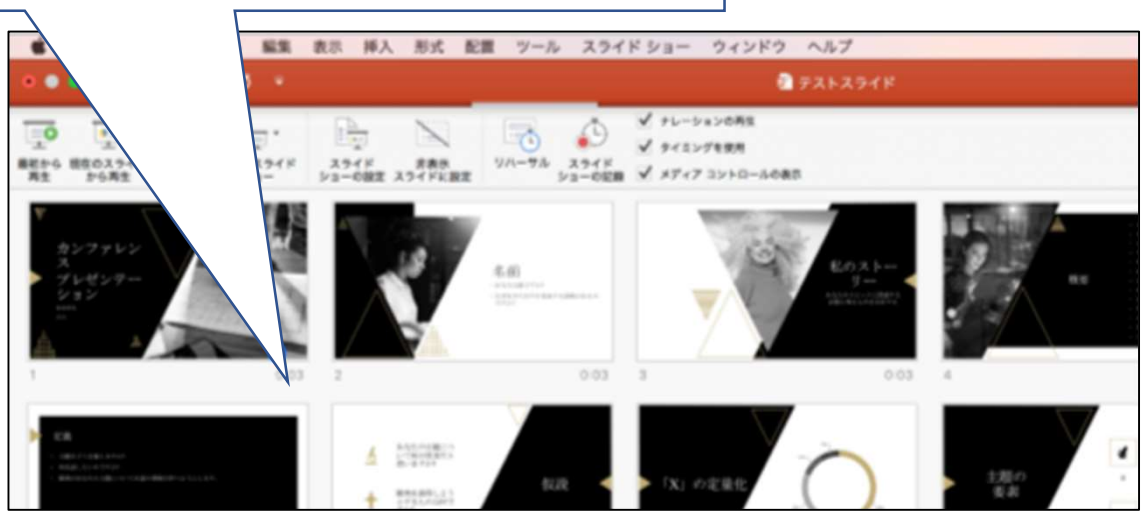
あらかじめ、パソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にし、操作を開始してください。
（外部入力接続したマイク及びPCの付属マイクをご使用ください。

マイクに向かってナレーションを録音してください。
スライドもご自身のタイミングで進めることができます。

PowerPoint for Macの場合

スライドショーのタイミングを「保存」する。

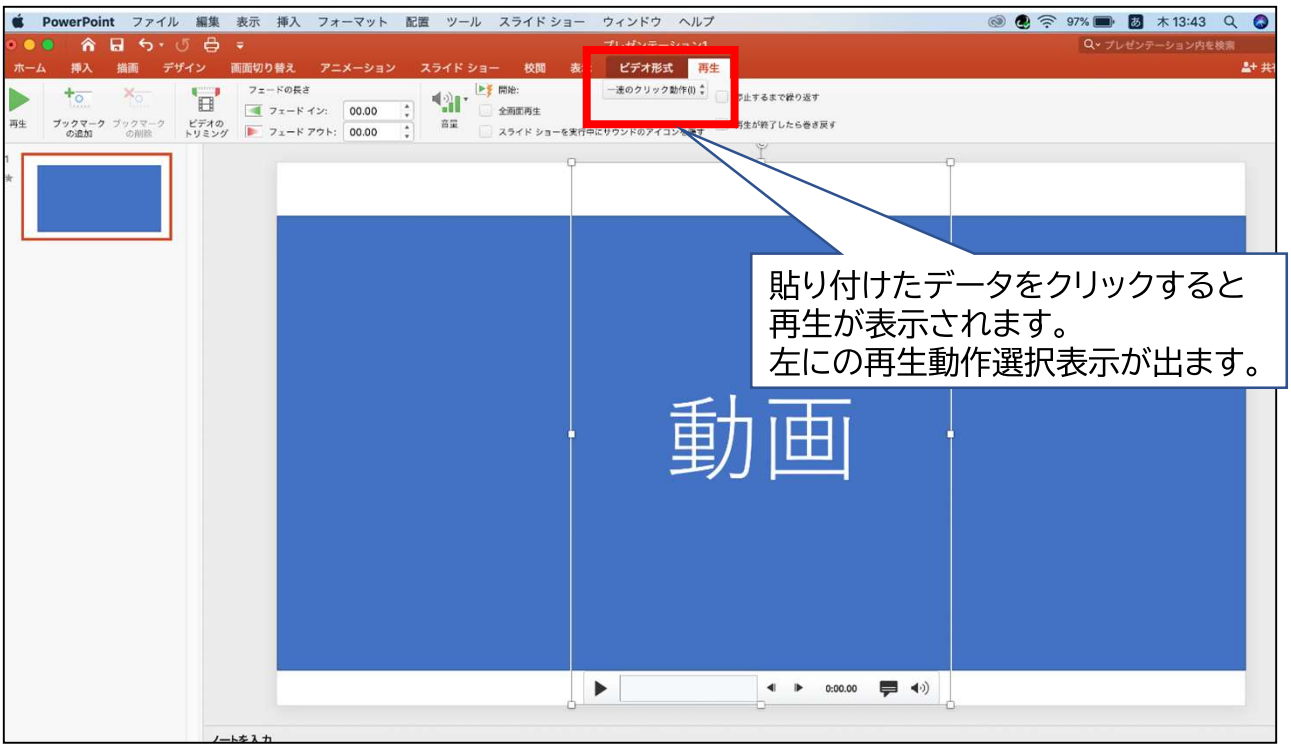
・スライド一覧で右下に録音時間が表示されていることを確認してください

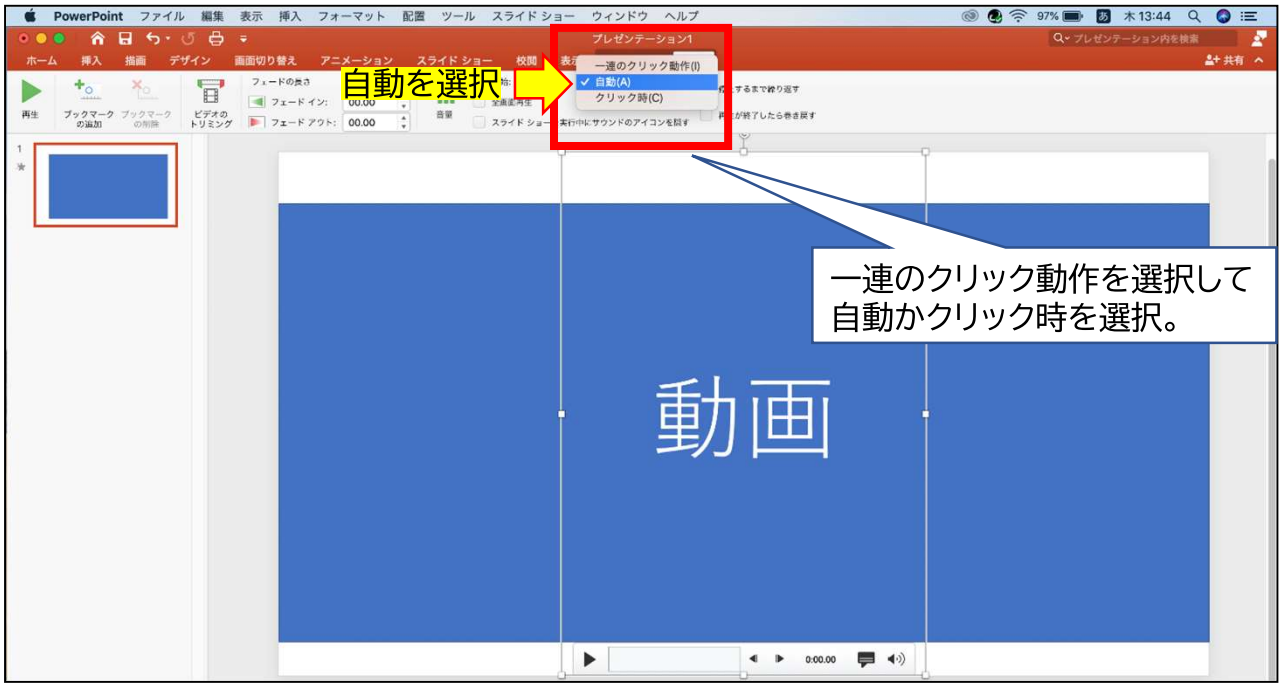


・スライドショーを再生し、音声やスライドのタイミングに問題がなければ、保存(新しく名前をつけて保存)してください。
・保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション(*.pptx)」にしてください。

注)データ保存終了後は、必ず始めから再生して口演音声や動画等の動作状況をご確認ください。

PowerPoint for Macの場合

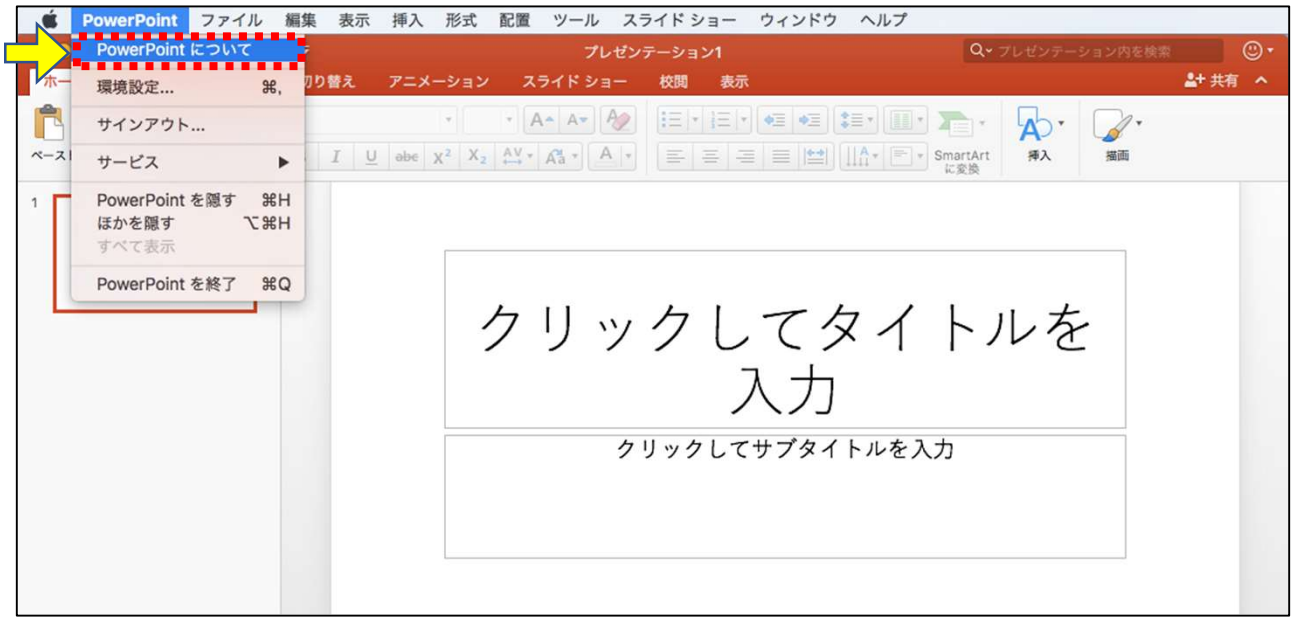




注：パワーポイント機能の発表者ツール・ノート、画面切り替えアニメーション、ページ内アニメーション、ペン、レーザーポインターは閲覧画面内での再現ができません。

PowerPoint バージョンの確認方法

1、PowerPoint]メニューの[PowerPointについて]をクリック



2、ウィンドウが表示され、バージョン情報などが確認できます。